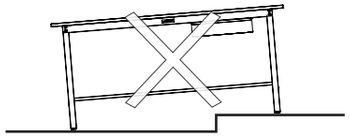
⚠ 注意 …取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

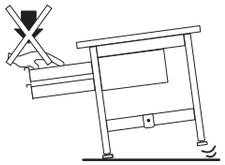
1. 商品の故障や作業者のけがにつながるおそれがありますので、以下の点にご注意ください。



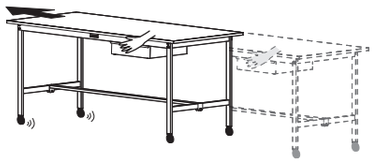
引出し耐荷重は20kgです。
それ以上の物を入れることはお避けください。



床に傾斜や段差のある場所、不安定な場所では使用しないでください。



引出しを押さえつけないでください。
また、2段以上同時に引き出さないでください。



テーブルを移動する際は、引出しが飛び出ないよう引出しを押さえるか、テープで固定してください。

2. 溶接切れなどの異常を発見した時は直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。
そのまま使用されますと、商品の破損によりけがをすることがあります。

末永くご使用いただくために

1. この商品は屋内用です。 屋外でのご使用や水濡れは、故障やさび・変色の原因となります。
2. 商品のお手入れについて
   - ●日常のお手入れは乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
   - ●汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤につけた布をかたく絞って拭いてください。
     磨き粉・タワシ・ベンジン・シンナー・ガソリン・石油・酸類・化学雑巾などは塗装面をいためることがありますので、ご使用にならないでください。

品質表示

主な部品材質
キャビネット、吊金具、スライドレール・・・スチール

㊎ 本商品は自主検査に合格しております

商品改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。予めご了承ください。

表示者

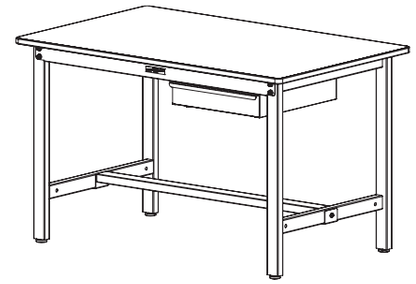
山金工業株式会社
お客様ご相談窓口　TEL:06-6974-8511
FAX:06-6972-7104
URL:http://www.yamakin-kougyou.co.jp/

アフターサービスについて
ご不明な点や修理については、
お買い上げの販売店までご連絡ください。

YamaTec

取扱説明書

ワークテーブル用キャビネット



この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この説明書は、本商品の取り付け方と使用上の注意事項が記載してあります。
正しく安全にお使いいただくためにも、この説明書をよくお読みになり、内容をご理解いただいた上でご使用くださいますようお願いいたします。

梱包内容

キャビネットセット （品番: S1-□ S2-□ S3-□ L1-□ L2-□ L3-□ D1-□ D2-□ D3-□ ）

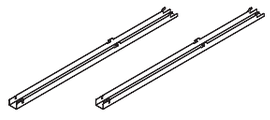
1段・2段タイプの場合
- ・キャビネット : 1台
- ・ボルトM8×30 : 2本
- ・取扱説明書 : 本票

3段タイプの場合
- ・1段キャビネットセット : 1セット
- ・2段キャビネットセット : 1セット
- ・キャビネット連結ボルトM8×18 : 4本
- ・ナットM8 : 4個

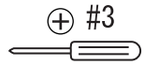
※キャビネットセットには、
ボルト(M8×30)2本と取扱説明書がそれぞれ入っています。

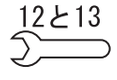
吊金具 （品番: NH-○○○ NT-○○○ ）

吊り金具 : 2本



使用工具



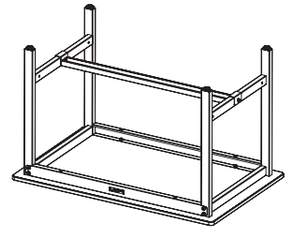




インパクトドライバーは
使用しないでください。
ネジ部が破損する恐れが
あります。

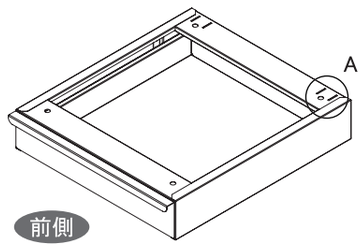
前準備

ワークテーブルを組み立てて、反転しておきます。

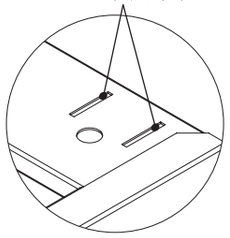


部品各部の名称

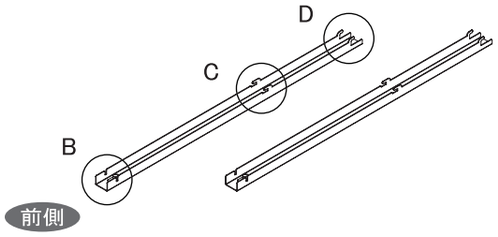
キャビネット



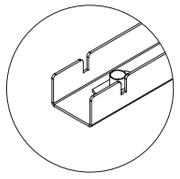
A：スリット穴



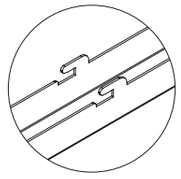
吊金具



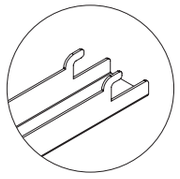
B：前爪



C：中爪



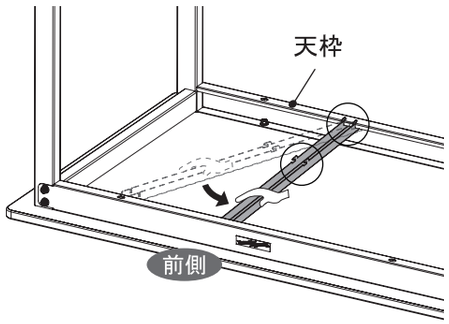
D：後爪



取り付け手順（1段及び2段タイプ）

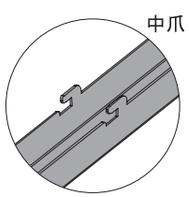
キャビネットはお好きな位置に取り付けることができます。
取り付け位置を決めてから取り付けを行ってください。

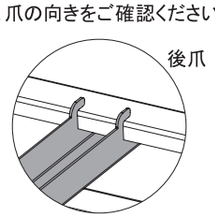
1 吊金具の後爪を天枠の後ろに引っ掛けて、吊金具を ↘ の向きにスライドさせます。



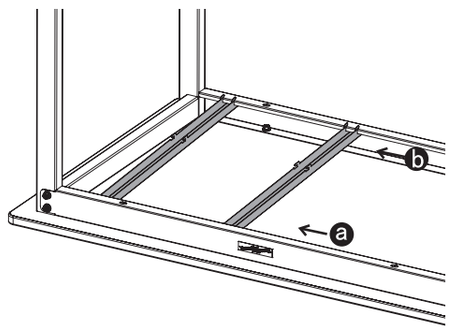
Point①

吊金具には上下の向きがあります。爪の向きをご確認ください。



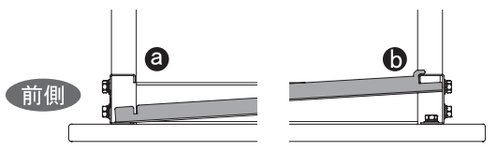


2 もう一本の吊金具も同様に配置します。



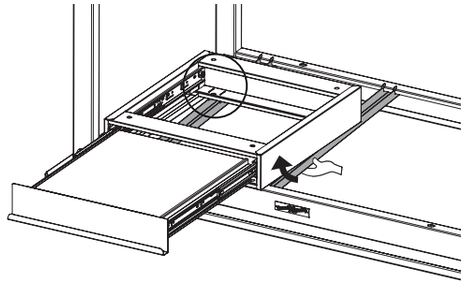
Point②

ⓐ、ⓑ から前爪と後爪を見ると下図のようになります。



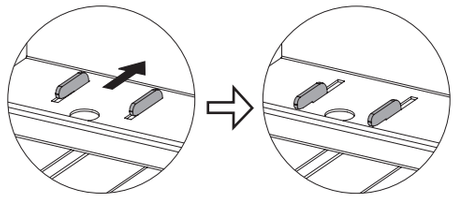
3 キャビネットを逆さにして置き、吊金具を持ち上げて中爪をスリット穴に差し込みます。

㊟引出しを一杯まで引き出した状態で作業をしてください。

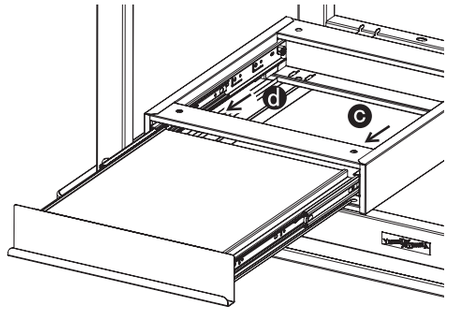


Point③

下図の ↗ の向きにキャビネットをスライドさせます。

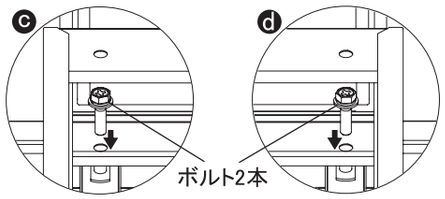


4 キャビネットの内側からキャビネットと吊金具をボルト留めして完成です。

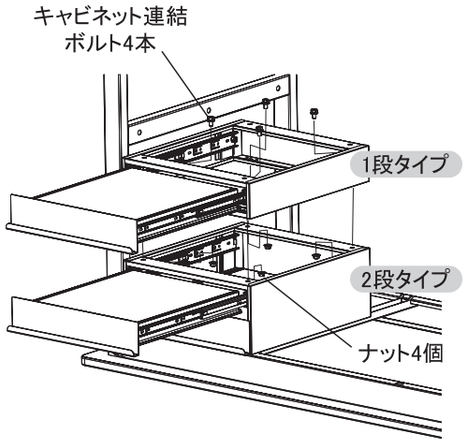


Point④

ボルト留めする箇所は下図の通りです。

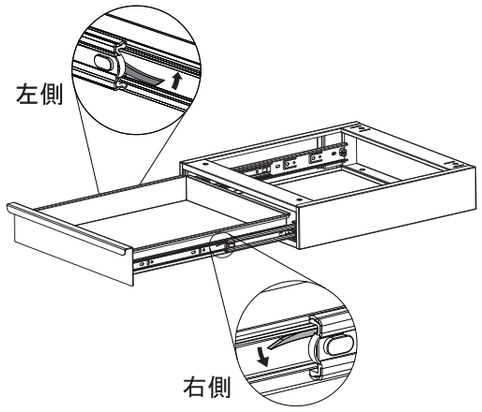


取り付け手順（3段タイプ）



3段タイプの場合は、2段タイプと1段タイプを連結します。
まず2段タイプを通常通り取り付けしてください。
次に1段タイプを上図のようにボルトナット4本で連結してください。

引出しの抜き方



引出しを抜く必要がある場合は、レール部の樹脂製爪を図の ↑↓ の向きに押しながら、引出しを抜いてください。
㊟爪を押す向きが左右で異なります。
レールにはグリスが付着していますので汚れにご注意ください。